

# 【開催概要】令和7年度「道央・十勝オンラインロジスク」

北海道開発局では、物流課題の解消に向けて、令和5年10月からワークショップによる荷主・物流業者間のマッチングイベント「ロジスク」をスタートさせました。

令和7年度初回となる「ロジスク」は初の試みとなるオンラインにより、道央圏ー十勝圏を含む輸送ルートを対象に「道央・十勝オンラインロジスク」を開催しました。

※「ロジスク」とは『ロジ』スティクスを『スク』ラムを組み合わせた造語です。

- 1 日時 令和7年10月21日(火)13時30分～16時30分
- 2 場所 オンライン(Zoom)
- 3 出席者 物流に課題を抱える物流事業者や荷主企業(19の企業・団体等から26名が出席)
- 4 内容 ①行政機関からの情報提供(補助事業など)  
②ワークショップ(マッチング)  
事務局があらかじめ指定した4社程度のグループに分かれて意見交換。30分ごとのローテーションを4回実施。



ワークショップでは事務局がフォロー



ワークショップの様子

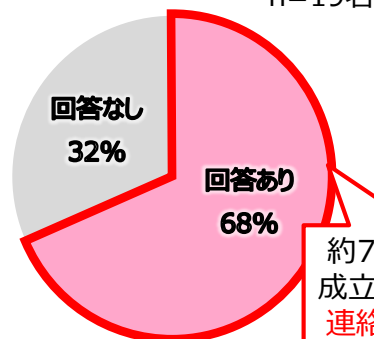
## 参加者の声

- ・マッチできそうな業者様がたくさんあった。北海道外からの参加でしたが、北海道エリアの輸配送の課題感を肌で感じられた。
- ・個別に問い合わせをしたことはあるものの、一度の機会でも多くの会社様と情報交換出来たことは大変有意義だった。
- ・対面ロジスクだと3名以上の参加が厳しいですが、オンラインであれば複数名での参加・聴講が可能であり、自社内の様々な人の意見を議論に反映させることができる点にオンラインの強みを感じた。
- ・情報交換ができた。問題の解決ができる可能性を見出せた。

## 5 参加企業へのアンケート結果

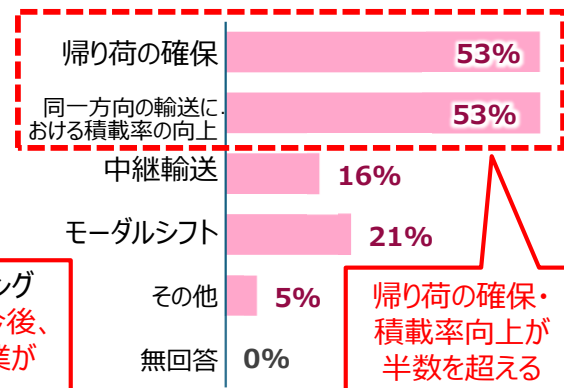
Q.本日参加した会社にて、共同輸送・中継輸送などのマッチング成立に向けて、今後、連絡・調整したい会社があれば教えてください。

n=19名



約7割がマッチング成立に向けて今後、連絡したい企業が  
あると回答

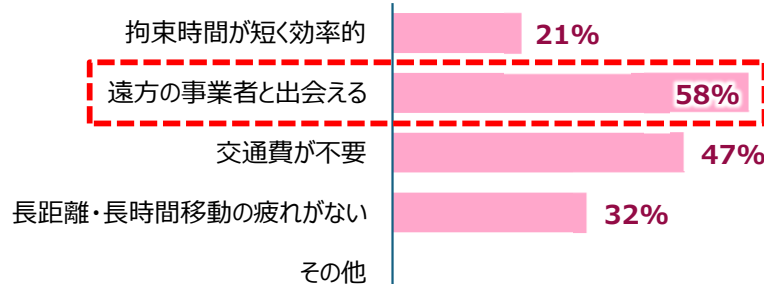
Q.今回のロジスクを通じて、実現が期待できそうな取り組みはございましたか。 n=19名、複数回答可



帰り荷の確保・積載率向上が半数を超える

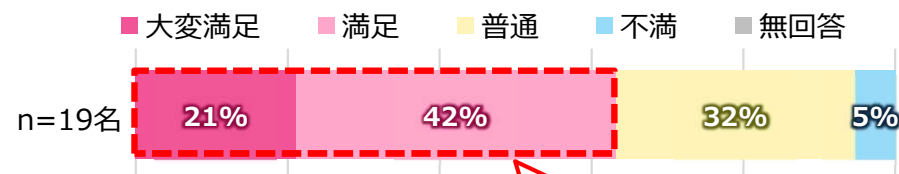
Q.オンライン開催のメリットとして感じた点を教えてください。(上位2つ)

n=19名、複数回答可



出会うの機会を最も重視

Q.本日の全般的な満足度について教えてください。



約6割が「満足」と回答